



報道関係者各位
報道発表資料

2016年8月30日
株式会社システムズ

塩漬けシステム可視化からホスト・VB資産の移行を変換デモで解説するセミナー
～ 9月8日の「レガシーシステム資産可視化で今すぐ始めるITモダナイゼーション」開催迫る！ ～

株式会社システムズ(本社:東京都品川区、代表取締役社長:小河原隆史)は、9月8日(木)に「レガシーシステム資産可視化で今すぐ始めるITモダナイゼーション」～ 塩漬けシステム可視化からホスト・VB資産の移行を変換デモで解説 ～ と題したプライベートセミナーを開催します。

システムズでは、レガシー化した既存システムをモダナイズ(近代化)するための、システム移行最新動向や適用事例などを、お客様の課題やニーズ、ITトレンドに合わせ、セミナーで取り上げています。

巷でもよく聞かれるようになった“IT モダナイゼーション”という言葉ですが、当社にも、「旧くなった自社システムをなんとかモダナイズしたい」、「システムが複雑化してしまい、どこから手を付ければいいのか」という企業からのご相談が増えています。今回のセミナーでは、このITモダナイゼーションの基本的な知識と最新動向をお伝えすることを中心に、メインフレームなどのホスト系レガシーシステムのマイグレーション、Windows レガシーのVB アプリ移行などのテーマを現場のプロが実例を挙げながら解説します。

最初のセッションでは、システムの見直し・再構築の方法がまだ決まっていない企業にとって最初の大きなポイントとなる「システム資産の可視化」を解説します。システムが巨大化・複雑化しブラックボックス化してしまい、システムのことが分かる要員すらいない、という状況でいかにモダナイゼーションを進めていくのか。重要なポイントとなるシステム可視化について分かりやすく紹介します。

後半のセッションでは、まず、現場のプロジェクトマネージャーが最新の事例やシステム見直しのポイントを解説します。異なる開発言語間での「非互換」を解消し変換移行を行う「リライト」によるメインフレーム移行、最新トレンドである基幹システムのクラウド基盤への移行、続く3番目のセッションでは、VBで開発されたアプリケーションの.NET変換移行について、VBマイグレーション変換ツールのデモを交え詳しく紹介します。

セミナー終了後は、システム再構築についてマイグレーション技術者や講師が直接対応する相談会も開催します。受講は無料です。

一>> セミナーの概要 <<一

- 日時: 2016年9月8日(木) 14:30～17:00(受付開始:14:00)
- 場所: システムズ 東京本社8階 セミナールーム
(地図: <http://www.systems-inc.co.jp/company/#company-3>)
- 参加費: 無 料 / 定 員: 20名(定員になり次第、締め切ります。)
- セミナープログラム概要

14:30～14:40

オープニング(ご挨拶／当日のアジェンダ紹介)

14:40～15:10

< session1 > 準備的モダナイゼーション セッション

塩漬けシステムの実態を見える化する「レガシー資産可視化」アプローチ

準備的モダナイゼーション手法「リドキュメント」「リファクター」解説

「モダナイゼーション9つの手法」のうち、準備的モダナイゼーションをテーマに、既存システム資産のドキュメント再整備の「リライト手法」および、ソースコードの設計改善を行う「リファクター手法」を取り込んだ、システムズのレガシーシステム資産に対する可視化アプローチをご紹介します。

- ・なぜレガシー資産の可視化が重要なのか？
- ・準備的モダナイゼーションでの「リドキュメント」「リファクター」とは
- ・システムズの提唱する「可視化」アプローチ
- ・準備的モダナイゼーションから中核的モダナイゼーション「リライト」へ

15:10～16:00

< session2 > ホストレガシーモダナイゼーション セッション

マイグレーション技術者が変換デモと事例で解説！

失敗しないメインフレーム リライト移行の勘所

マイグレーション事例のこれまでと最新適用例より、既存システム見直しのコツを移行のプロが解説。モダナイゼーション手法「リライト」による、汎用機上の4GL(第4世代言語)からCOBOLへの変換移行事例のほか、最新の事例としてオンプレミスからクラウド基盤を活用した移行事例などを、変換ツールデモも交えて解説します。

16:10～17:00

< session3 > Windowsレガシー/VBモダナイゼーション セッション

サポート終了後の今こそ！マイグレーションでWindowsサーバ移行対策

～ VBアプリ資産の .NET化移行のポイントを変換デモと事例で解説 ～

既にサポートが終了したWindows Server 2003上で稼働していた、VBで開発されたアプリケーションの再構築問題が再燃しています。本セッションでは、マイグレーションプロバイダとしての経験に基づき、Windows OSが変わることでそのまま稼働出来ないアプリケーションをどのようにバージョンアップ、移行するか？ Visual Basicの変換ツールによるマイグレーションデモも交えてご紹介します。

17:00

質疑応答／モダナイゼーションに関する個別ご相談など

■セミナー詳細と申込み <http://seminar.migration.jp/tokyo/>

■略称説明

レガシーマイグレーション：

メインフレームに代表されるレガシーシステム(旧式のシステム)を、OSなどの環境が異なるオープン系のプラットフォームに移行すること。

このようなレガシーシステムはリース料や保守料、ソフトウェアのライセンス料が高額です。近年、オープン系のOSやプラットフォームの低価格化・高性能化に伴い、旧来のレガシーシステムをこうした新しいオープン系システムに移行することで運用維持費を削減しようとする動きが顕著となっています。

■『レガシーマイグレーション』サービス ポータルサイト <http://www.migration.jp/>

■システムズのマイグレーションセミナー情報 Webサイトはこちらから

<http://seminar.migration.jp/index.html>

■株式会社システムズについて

当社は、1969年に設立されコンピュータ・システムの進化とともに歩んでまいりました。基幹系システム、情報系システム、Webソリューションの構築において幅広い実績を積むとともに、『マイグレーション特許』を2003年に取得(特許第3494376号)。現在、関連特許を含め国内外で16の特許を保有。独自のシステム開発にも磨きを掛け、事業領域を拡げながら進化し、現在に至っております。

■会社概要

社 名：株式会社システムズ

代表取締役社長：小河原 隆史

住 所：〒141-0031 東京都品川区西五反田7-24-5 西五反田102ビル8F

会社URL：<http://www.systems-inc.co.jp/>

TEL：03-3493-0033(代表) / FAX：03-3493-2033

[事業内容]

- ・マイグレーション(レガシーシステム移行) / システム インテグレーション / システム コンサルティング
- ・ソフトウェア受託開発 / ソフトウェアパッケージ販売 / 情報処理機器販売

■本件に関するお問い合わせ先

株式会社システムズ マイグレーション事業本部 広報担当：中本

TEL：03-3493-0032

E-mail：news_release@migration.jp

【商標について】

文中の社名、商品・サービス名は、各社の商標または登録商標です。